

個人名やペンネームをプロンプトとして 生成 AI の「画才」をひきだす

金田 泰 Dasyn.com yasusi@kanadas.com

2~3 語程度の短いプロンプトを Stable Diffusion XL にあてて絵画風の画像を描かせてきたが、今回

- 著者の個人名や造語のペンネームを画家名としてプロンプトにして描画した。適切な画家名により生成画像が性格づけられる。
- 既存の画家名などを負のプロンプトをあたえると、さらに多様な画像を描いた。

乱数を変えると多数の多様な画像が生成され、そのなかから AI の「画才」が発揮された興味深い作品を選択できる。

実名をプロンプトとした画像

著者名 “Yasusi_Kanada” だけをプロンプトとして使用。負のプロンプトとして浮世絵師名をあたえると顕著な結果がえられた。

[1] 実名を正、浮世絵師名を負のプロンプトとした例



1a. 北斎 (Hokusai)



1b. 歌麿 (Utamaro)

[2] 実名を正、有名画家名を負のプロンプトとした例



2a. ミレー (Millet)



2b. モネ (Monet)



1c. 浮世絵師名を負のプロンプトとした他の作品例



2c. 有名画家名を負のプロンプトとした他の作品例

ペンネームをプロンプトとした画像

実名では希望にあわない画像がえられることが多かったので、実名のかわりに造語のペンネームを使用することで問題を解決した。“Kanabstracd” というペンネームを正負のプロンプトに指定し、画家名などを負のプロンプトに指定した。

[1] “Kanabstracd” を正、浮世絵師名を負のプロンプトとした例

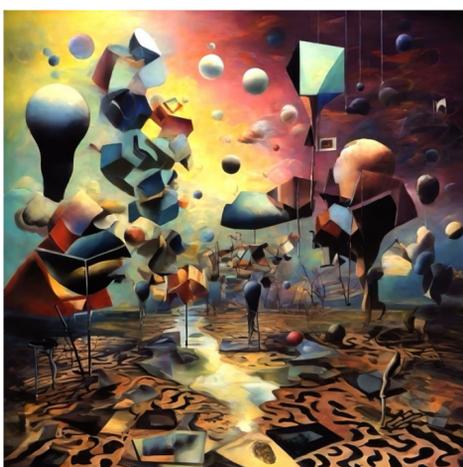


[2] “Kanabstracd” を正、有名画家名を負のプロンプトとした例



他のことばを正のプロンプトに追加指定すれば、さらに多様な作品をえることができる。とくにシュールリアリズム (surrealism) という語から興味深い作品がえられた。

[3] “Kanabstracd” とシュールリアリズムを正のプロンプトとし、
様々な負のプロンプトを指定した例



[4] “Kanabstracd” とシュールリアリズムを正のプロンプト、
広重 (Hiroshige) を正負のプロンプトに指定した例

